



病院長就任のご挨拶

病院長 岩瀬和裕



令和8年4月1日に千里中央病院の病院長に就任いたしました岩瀬和裕と申します。

最近の社会情勢、とりわけ人口構造の高齢化への対応ならびに医療提供体制の効率化が求められる中で、各病院には機能分化の徹底が求められてきております。多数の病院が並立する都市部である大阪府では病床機能再編計画が推し進められ、病床機能ごとの評価基準が共通認識されるとともに、今後の超高齢化社会を見据えて、患者様の至適病床への適正配分が求められるようになりつつあります。また、今般の診療報酬改定においては、人件費などの構造的必要経費は多少充当されながらも、従来の医療行為についての必要性評価や機能病床適用要件などについては厳しく見直されてきています。医療保険制度への経済基盤に余裕がなくなる中で、機能分化の徹底管理による効率化が求められるのは当然かも知れません。しかし、医療現場においては、周辺機能における知識や経験も含めて、常に医療技術を高める努力が必要です。

私共、千里中央病院は、地域の中にあって地域をつなぐ役割を担う、回復期リハビリテーション病床、一般障害者病床、緩和ケア病床のみに特化した病院です。しかし、急性期医療施設から患者様を安全にお引き受けするためには、自施設で行う医療技術に習熟するのみならず、他施設で行われた医療行為への対応も求められます。当院では、医療法人協和会の関連各施設を含めた卒後教育体制ならびに施設間の人事交流制度を最大限に活用しながら、常に知識や技術を高めるスタッフ教育を重視しています。さらにその上で、皆様から選んで頂ける“最高のホスピタリティー”を目指しています。今後とも職員一同、一層の努力を重ねて参りますので、宜しくお願い申し上げます。



身体的拘束最小化に向けた当院の取り組み

身体的拘束最小化委員会 師長 秋田 久美子



超高齢化社会にある日本の医療現場では、高齢者や認知症のある患者さんの入院が増えています。このような背景の中で、時に、患者さん自ら治療に必要な管を抜いてしまったり、廊下で転ぶといった場面に遭遇することがあります。このような場合、安全のためにやむをえず手にミトンを着けたり、ベッド柵で囲うといった対策、いわゆる身体的拘束を講じることがあります。

身体的拘束は、患者さんの安全を確保するために行う一方で、患者さんの自由な行動を制限してしまいます。当院では、多職種によるチームを設け、身体的拘束の早期解除に向けた巡回と検討を定期的に行い、患者さんの尊厳と人権を守るため、緊急やむを得ない場合を除き原則として行わない方針で、身体的拘束最小化に向けた活動に力を入れています。



回りハ認定看護師 研修を受講して

回復期リハビリテーション
看護師認定コース修了者
朝子・小西

回りハ認定看護師は、患者さんが住み慣れた地域で、その人らしい生活を送れるよう、一人ひとりの思いや希望を大切にしながら支援しています。また、専門的な知識や経験を活かし、スタッフとともにによりよい看護を考え、病棟全体の看護の質を高める役割も担っています。

研修を通して、患者さんの生活や思いに寄り添うことの大切さを学び、支援の選択肢も広がりました。現在は学びを活かし、病棟の課題解決にも取り組んでいます。これからも患者さん・ご家族の思いを大切に、多職種やスタッフをつなぐ橋渡し役として、安心して自分らしい生活へ戻れるよう支援していきます。



ボランティア活動のご紹介

ボランティアの皆さまとともにほぐむ、温かい環境を目指して

当院のボランティア活動は、おかげさまで活動再開から3年を迎えることができました。

現在は約30名のボランティアスタッフにご登録いただいています。主に緩和ケア病棟で活動いただいています。

活動は週に4-5回、患者さまやご家族さまに寄り添う大切なパートナーとして、日々温かい活動を続けています。

主な活動内容

ティーサービス：ほっと一息つける温かいお飲み物を患者さま・ご家族さまにご提供、リラックスできる時間を共に過ごしていただいています。

傾聴：傾聴士資格を有する方が患者さまやご家族のお気持ちに寄り添い、お話を丁寧にお聴きします。

アートセラピー：有資格者の講師と、ぬり絵などを通し感情の表出・癒しの時間を共に過ごしていただきます。

病棟の飾り付け：季節の移り変わりを感じていただけるよう、手作りの装飾で病棟を彩ります。

季節のイベント補助：病院で開催される行事の際、季節を感じるお菓子のご提供や音楽演奏など、笑顔あふれるひとときを一緒に作ります。

ボランティアの方それぞれの特技・好きなことを活かして、医療スタッフとはまた違った「社会の風」を運んでくださっています。

ボランティアの皆さまが届けてくださる笑顔や温かい言葉は、病棟の雰囲気をも優しく包み込んでくれています。

当院はこれからも、ボランティアの皆さまと手を取り合い、患者さまがその人らしく過ごせる病院づくりに努めてまいります。

❀千里中央病院ではボランティアとしてご活動いただける方を募集しています❀ …詳しくは当院ホームページをご覧ください。



編集後記

熊本地震や日本各地での大雨や台風等の異常気象でお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

一日も早い復興を心から願っております。

(医事課 藤末)

● 病院理念 ●

『最高のホスピタリティを目指して』

私達は常に心と技術の両面から「最高のホスピタリティ」を目指し、後続的に院内環境を改善するよう努力してまいります。

基本方針

- 1) 地域社会との連携
- 2) チーム医療の推進
- 3) 豊かな人間性を持った医療人の育成